

## 事業計画

おけがわ未来創造委員会

委員長 加藤明志

副委員長 海保秀成

### 事業方針

本年度、おけがわ未来創造委員会は、2022 年度運営方針に基づき明るい豊かなまちを築きあげる為、「アクションミクス」の 3 本の矢を掲げ運動をして参ります。

#### ■一体感のある例会づくり

流しそうめん祭をはじめ、オンラインサロンの様な新しい試みなど 2021 年度の桶川青年会議所の活動はコロナ禍にもかかわらず、どれも魅力のある活動を行なって参りました。しかしながら、委員会以外のメンバーの皆さんに例会の周知が遅くなり、説明不足なところも多々あったと考えております。そこで 2022 年度はオープン委員会を開催して、メンバーの皆さんが参加しやすい委員会を目指します。例会の内容をメンバー全体で把握することで桶川青年会議所として一体感のある例会を開催できる環境を構築します。

#### ■継続して開催できる例会づくり

継続することは人間が成長する上で非常に大切な要素だと考えています。例会でも可能な限り継続的に行えるイベントを設けることで参加者の皆さんがステップアップしながら楽しめる例会を開催して参ります。具体的には、5 月例会の流しそうめん祭やかけっこ教室を考えており、魅力のあるイベントで桶川青年会議所の認知度を上げて、今後より一層の参加者を導入していくことで満足感のある魅力的なイベントを発信して参ります。

#### ■新しいメンバーが参加したくなる例会づくり

桶川市民に向けた例会を開催することはもちろんですが、その中でもメンバーの皆さんが満足できる例会づくりを目指します。特に新規メンバーの獲得を視野に入れて、活動の主旨を明確にしてわかりやすい例会を開催できたらと考えております。桶川青年会議所のメッセージを多くの人に受け取ってもらい、活動の良さを理解してもらい、その輪がどこまでも広がる様に活動して参ります。例会に参加していただいた市民の方が桶川青年会議所の活動に興味を持ち、一緒に活動していければとても理想的ですが、まずは、自分たちが行う例会に自信を持ち、桶川青年会議所のメッセージを発信して参ります。

## 事業計画

1. オープン委員会の推奨と実施
1. 既存事業の継続と発展
1. 桶川の魅力をわかりやすく発信する事業の展開
1. 現メンバーの満足度向上及び新規メンバーの獲得